



# 我国が直面する世界の感染症の脅威



BSL-4施設での研究の様子

近年、交通や物資輸送の迅速化によって、世界の人々はより近い隣人として生活しています。地球のどこかで出現した新たな病原体もまたたく間に世界に拡散し健康被害を及ぼす危険性があり、長崎に住む我々も例外ではありません。このセミナーでは新しく出現する感染症や、病原性の強いウイルス性出血熱研究の世界の現状と、長崎大学の取り組みについて市民の皆様にはわかりやすく解説します。

## ■講演

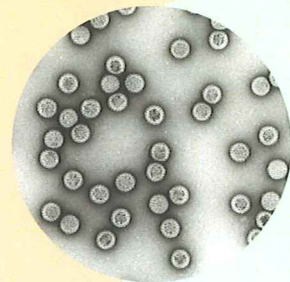
### 「我国が直面する世界の感染症の脅威」

長崎大学熱帯医学研究所 森田公一 教授

長崎大学熱帯医学研究所 安田二郎 教授

### 「高度安全実験（BSL-4）施設に関する本学の取り組みについて」

長崎大学 須齋正幸 理事



ウエストナイル熱ウイルス



エボラ出血熱ウイルス

平成23年1月26日(水)  
午後7時00分～午後8時30分  
長崎市立図書館 新興善メモリアルホール  
(〒850-0032 長崎市興善町1-1)

— 入場無料 —